

英セントリカ社が撤退

英国のヒンクリーポイント計画

格差差決済する制度を盛り込んだ電力市場改革法案が国会審議中。ヒンクリー計画で政府が保証する最低価格も政府とEDF社が交渉中であることから、「プロジェクト全体のコストと建設日程が不明確で、巨額の投資を行う株主への利益還元期限が長期化する」として撤退を決定したものの、EDF社は今後、複数メディアが報じていた中国広東核電集団有限公司(CGNPC)との交渉を含め、セントリカ社に代わって二〇%出資するパートナーを模索していくと見られている。

仏電力(EDF)は二〇〇九年、英国内で八サイトの既存原子力発電所を保有していたフリティッシュエナジー(BE)社を買収した。セントリカグループはその際、EDFからBE社株の二〇%を購入。同グループは同時に、ヒンクリーポイントCおよびDサイトの原子炉として合計四基の原子炉を建設・操業するためにEDFエナジー社が設立したNNBジェネレーションの株式二〇%を購入するオプションも取得していた。

しかし、新設計画の開始経費がEDF社と合意していた上限である十億ポンドに到達。同社は福島事故後の同計画を詳細に査定した結果、初期投資額が大きく膨らむとともに建設日程も数年延びると判断したため、NNB株購入オプションを行使しない方針を決めたとしている。これに伴い、同社は過剰資本を株主に還元するため、五億ポンドの自社株買いプログラムを一年かけて実行するが、保有するBE社株二〇%はそのまま温存。今

後、既存原子炉に関するEDF社との連携は継続していくことになる。

ネットワークは電力買取価格英国政府が進めている電力市場改革の目玉は、電気料金を上げずに低炭素電源プロジェクトにおける投資家の利益を安定させることを狙った「差金決済取引(CfDs)」を伴う固定価格(行使価格)による電力買取制度の導入。市場価格が行使価格を下回った場合、発電事業者は差額を補填される一方、市場価格が行使価格を上回れば事業者はその差額を払い戻すことになる。

このため、EDF社は地元誌の取材に対し、「新しいパートナーを惹き付けられるとしたら、それは政府が原子力の発電電力に適切な行使価格を保証した場合に限る」と回答。行使価格が決まらなければ、潜在的な投資家との如何なる契約も成立

メーカー5社が入札提案

フィンランドのOL4建設計画

フィンランドのテオリステン・ボイマ社(TVO)は二月三十一日、オルキオ原子力発電所4号機(OL4)建設計画の国際競争入札で、仏アレバ社、GE日立GEH社、韓国水力原子力会社(KHNP)、三菱重工業(MHI)および東芝の五社から提案書を受領したと発表した。今後、同社のスタッフ五百十名がこれらの提案について、技術的要件の十分な遵守状況や建設コストなどの経済性を検証するとともに競争力に関する評価。優先交渉対象者の選択に続いて、最終的な供給業者を年内に決定し、二〇一五年七月一日までには建設許可を申請したいとしている。実際の建設工事は同認可の取得、および株主による最終的な投資決定の後開始する計画だ。

TVOは現在、アレバ社の欧州加圧水型炉(EPR)を採用したオルキオ3号機を建設中だが、原子力インフラの整った同じ敷地内で建設するOL4としては出力百四十五万kW、百七十五万kWの原子炉を想

定。設計選択肢に関して、PWRとして百六十万kWのEPRとMHI製APWRのほか、出力百四十五万kWの韓国製APR1400を候補とする一方、BWRとして出力百六十五万kWの東芝製ABWR、およびGE日立製ESBWR(高経済性・単体化BWR)が対象である。

TVOはOL4の環境影響評価(EIA)を二〇〇八年に実施した。温排水の放出による海水の温度上昇など同新設計画による環境影響は低いと結果を得た後、一〇年に政府と議定書から「原則決定(DIP)」を取得。昨年三月にはフィッシュリティア・スタディなど先行エンジニアリング契約段階の準備を開始している。連開は二〇一〇年頃を目標としている。

なお、KHNP社の発表によると、同社は韓国市場に進出する足がかりとしたい考えだ。

ら、EUは高リスク地域での発生防止対策を取るべきだ。

③最良と特定された慣行を自国の規制に組み込むようEU加盟国とその規制当局に呼びかける。

④域内の百三十二基で必要とされた安全性改善対策の総経費・百億二億五十億ユーロについて、各国の規制当局と事業者が協力して一層詳細なコスト分析を実施するよう要請。そうした改善費が

納税者ではなく原子力事業者によって賄われねばならないことを認める。

同委はこのほか、原子力保険と賠償責任に関する新たな提案が年末まで提出されるべきだと明言。ECとの関連で、ストレステストに関する報告事項の実施に関する報告書を二〇一四年六月までに公表する計画だ。

二百五十億ユーロすべてを負担すべきだ」などと二十四項目の決議案を承認した。福島事故後、EU域内で実施されたストレステストによる勧告を受けたため、六日の本会議でEPR議員が原子力安全に関する議論を重ねた上で、七日に同決議案の賛決を行うことになっている。

ITREのA・サルトル委員長(写真)によると、同決議はEUが策定準備を進めている「原子力安全指令」の叩き台となるもの。「原子力は現在のEUの電源構成において重要な存在であり、ストレステストで行われたことに対する我々の確固たる支援は、EPRが原子力の安全性とエネルギー供給保証の結合をどれほど重要と考えているかの表れだ」と指摘した。また、加盟各国が同テストによる発見事項を推進するための具体策を取るとともに、最も適用レベルの高い基準を早急に採用するであろうことを確信していると述べた。

EU加盟十五か国の百四十五基で実施された包括的なリスク・安全評価の結果などを考慮して欧州議会在決議案に含めた項目は以下のとおり。

①EU域外の原子力発電国にもストレステストの実施、および結果の共有を働きかけるようECとEU加盟国に要請する。特に重要なのは、国際的な安全基準の強化や、その適切な実施である。

②福島で再び浮き彫りになった放射性廃棄物による災害は、域内の施設はもちろんだが、トルコのアクウのよう地震と津波のリスクが高い近隣諸国でも発生し得ることか

して入札に参加。この中には韓国電力技術(KOPEC)、斗山重工業、韓電原子燃料(KNEF)、韓電機工(KPS)、およびサムソン物産とSK建設が含まれる。世界最高水準の安全性を要求するフィンランドの新設事業に参加することで、韓国原発の安全性と技術力を立証し、世界の原発市場の約四割を占める欧州市場に進出する足がかりとしたい考えだ。

三門一で格納容 器の上蓋設置

日、浙江省で建設中の三門原子力発電所1号機(PWR、百二十五万kW)で格納容器の上蓋設置作業が完了したと発表した。採用設計はウエストチングハウスのWH社、AP1000で、同型設計となる計画の中では世界で最も完成に近づいた、初号機ということになる。

上蓋の直径は約四十四mで高さは十一・五m、Sと共同で計装制御(T

重さは約六百五十九トに達している。格納容器を構成する筒型構造の四つのリング上に二時間ほどかけてクレーンで据え付けられた。

1号機では二〇〇九年に原子炉系統設備基礎部のコンクリート打設を実施するなど、建設作業が本格化。今後は引き続き格納容器内外の工事を完了し、試験等を実施した後、二〇一四年に発電を開始する予定である。

なお、WH社は一月十五日、中国で将来的に建設されるAP1000に対し、国家核電自儀系統工程有限公司(SNPA)と共同で計装制御(T

辞意を表明

米エネルギー省(DOE)のS・チュー長官は一日、同省職員達に宛てた書簡の中で、今期限りで長官職を辞する考えであることを明らかにした。第二次オバマ政権における後任長官が決まるまで、数週間の間はDOEに留まるとしている。

チュー長官は再生可能エネルギーを中心とするクリーン・エネルギー産業を創出するというオバマ大統領のエネルギー政策を推進するため、連邦政府による融資保証を含め様々な支援政策を実施し、経営状態の悪化した太陽光パネル会社アレバ社による濃縮工場増設計画に八十三億、アレバ社による濃縮工場計画に二十億の融資保証適用を決定。米国で三



上海の南五百mに位置する三門サイト

重さは約六百五十九トに達している。格納容器を構成する筒型構造の四つのリング上に二時間ほどかけてクレーンで据え付けられた。

1号機では二〇〇九年に原子炉系統設備基礎部のコンクリート打設を実施するなど、建設作業が本格化。今後は引き続き格納容器内外の工事を完了し、試験等を実施した後、二〇一四年に発電を開始する予定である。

なお、WH社は一月十五日、中国で将来的に建設されるAP1000に対し、国家核電自儀系統工程有限公司(SNPA)と共同で計装制御(T

欧州炉の安全性向上で 欧州議会が決議案

欧州議会(EU)の産業・研究・エネルギー委員会(ITRE)は二月二十四日、欧州の事業者は原発が自然災害に耐え得るよう安全性を改善するための経費



チュー長官が辞意を表明

米エネルギー省(DOE)のS・チュー長官は一日、同省職員達に宛てた書簡の中で、今期限りで長官職を辞する考えであることを明らかにした。第二次オバマ政権における後任長官が決まるまで、数週間の間はDOEに留まるとしている。

チュー長官は再生可能エネルギーを中心とするクリーン・エネルギー産業を創出するというオバマ大統領のエネルギー政策を推進するため、連邦政府による融資保証を含め様々な支援政策を実施し、経営状態の悪化した太陽光パネル会社アレバ社による濃縮工場増設計画に八十三億、アレバ社による濃縮工場計画に二十億の融資保証適用を決定。米国で三



ニジエールは世界でも有数のウラン埋蔵国で、二〇一〇年の生産量はカザフスタン、カナダ、豪州、ナミビアに次いで世界全体の八%にのぼる。